

LOA元付け(電気用)

LOA-R9GC(一体型) & LOA-R9GC-S(分割型)

生命活動は電気信号と化学反応の賜物



《一体型》



《分割型》

LOA(元付け)を分電盤の中の幹線(赤、白、黒の3本)を挟むようにして設置いただきますと、電線を構成する物質(銅、他)のバランスが良くなります。そして、その中を通過する電子も励起され、マイナスの現れないバランスの良い電子となり電磁波となります。

電子の捉え方の一つに、電子1個1個の前後の電子はそれぞれの持つ普遍エネルギー(放射エネルギー)によって繋がっていると考えた方が理解し易いと思います。(水の場合、量水計の本管に元付けを付けると同時に蛇口から出てくる水が変わります。これと同じ様に捉えています)

電気は発電所で生まれ、送電線で利用者に届けられますが、発電方法(原子力、火力、水力、風力)の違いによって、その内容(性質)は異なり、送電線で送られる距離や通過する場の複合的環境によってもマイナス的要素の影響を受けると考えられます。

LOAは電気の通過点の環境エネルギーを貴めることで、バランスが良くなり安定しますので、マイナスを残さない自然界や生命現象の中で発生する電気と調和する電気に変換してくれます。その電気を使う電気製品等からはマイナスが無くなり、生命が賦活する環境を作ってくれます。更に、節電等の省エネにもつながります。

生命が誕生する過程で、精子と卵子が出会い細胞分裂を始める時、微細な電気信号を発しながら分裂を繰り返します。また、細胞の中では遺伝子や元素の働き(情報)によって、アミノ酸からタンパク質を生成していきます。まるで化学工場みたいな働きが繰り返され、正に生命現象は化学反応の連続です。そして、生命体を構成する分子、器官、骨格、循環系、神経系、免疫系etc が形作られていきます。

以上のことから私たちの体は誕生以前から電気(化学反応)と無縁ではありません。反面、人間が作り出した電気(低周波から高周波)の電磁波が人体に悪影響を及ぼしていると指摘されています。実際に高圧線や変電所、携帯電話の基地局の近くに住む人に体や精神の異常を訴える人は増えています。

この原因と思われるのは、自然界や生命現象の中で使われている電気と、人類が創りだした電気・電磁波の内容、質、機能の違いと考えられます。